

「耐震診断判定」、「耐震改修計画評定」において、留意していただきたい事項などについて、「委員会申込図書作成の手引き」と「関係書式」を平成25年4月1日に一部改正しました。

一般社団法人 北海道建築士事務所協会
建築物耐震診断等評価委員会

●改正した内容は、つぎの【Ⅰ】と【Ⅱ】のとおりですので、各「委員会申込図書作成の手引き」とダウンロードする「関係書式」を確認し、今後当委員会に判定や評定の申込をされる対象建築物の耐震診断と改修計画に反映してください。

<凡例>・・・「新規」：新たに設けた内容

「追加」：追加した内容

「変更」：変更した内容

【Ⅰ】委員会申込図書作成の手引き<耐震診断判定申込編>

1) (診断様式Ⅰ) <総括>本概要書の概要・・・「変更」

「使用電算プログラム名等」の欄を「準備計算」と「診断計算」に二分しました。

なお、<耐震改修計画評定申込編>及び<耐震診断判定・耐震改修計画評定申込編>も同様

2) (共通様式1) 耐震診断用 諸指標・材料強度・・・「新規」

これにともない、従来の(共通様式1)耐震診断指標は廃止しました。

3) (別記4) 耐震診断に当たっての留意事項

a) §2 現地調査の概要

・「鉄筋の調査 柱帯筋」を、新規に記述・・・「新規」

これにともない、「当委員会における90度フック帯筋柱の対処方法」を別添資料-Aとして新規に掲載

・「鉄骨の調査」・・・「追加」

・「コンクリートブロックの調査」・・・「新規」

・「エキスパンション・ジョイント(EXP.J)」・・・「新規」

これにともない、「エキスパンション・ジョイントの取扱い」を別添資料-Bとして新規に掲載

b) §3 診断方法

・「診断方法 2次診断の適用」について、記述を追加・・・「追加」

c) §4 診断結果の概要

・「柱、壁の破壊形式別表示の配置図」について、記述を追加・・・「追加」

【Ⅱ】委員会申込図書作成の手引き<耐震改修計画評定申込編>

a) 診断者と改修設計者が異なる場合の注意事項を新規に記述・・・「新規」

b) §2 現地調査の概要・・・「新規」

c) §3 耐震診断結果の概要

・「3-1 診断範囲およびモデル化・計算条件等」について、再診断を行う場合の理由の明記について記述を追加・・・「追加」

・「3-3 構造特性及び現状の診断結果」について、再診断を行った場合の「原診断」と「再診断」の区別の記述を追加・・・「追加」

d) §5 改修計画の概要・・・「新規」